

## イノベーション人材の育成をめざして

大阪工業大学は「実践的技術を持った専門職業人の育成」という建学の精神をさらに追及し、教育力を高める取り組みを推進。また、2017年6月にロボット産業推進について、大阪府と連携協定を締結しました。

### ロボティクス&デザイン工学部

技術とデザインを融合した新しい学びを通じて、新時代のものづくりと社会の発展を支える人材を育成しています。産官学民連携拠点である「ロボティクス&デザインセンター」(RDC)はすべての人が豊かに暮らせる社会を実現する「イノベーションを創出できる人材」の育成を行っています。



## World Robot Summit 2018 地域展示 in 大阪工業大学 梅田キャンパス

### WRS 2018 関連

- 東京ビッグサイトでのブース展示の移設展示
- WRS 実機パートナーロボット (ロボット HSR 実機展示)
- WRS モノづくりカテゴリ パネル・ビデオ展示

### 関連展示

- 大阪工大で開発したロボットの展示 (予定)
- パネル展示・ビデオ展示
- 中之島チャレンジに参加したロボット展示

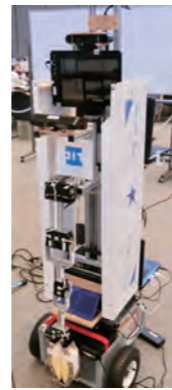
- 開催日時: 2018年10月23日(火)~25日(木) 10:00-17:00
- 会場: 大阪工業大学 梅田キャンパス 1階ギャラリー
- 交通: JR大阪駅から徒歩15分・各線梅田駅から徒歩約5分



1階ギャラリー



トヨタ HSR サービスロボット 展示・デモ



大阪工大開発 ロボット展示 (予定)

## SDGs の取り組みについて

SDGs (持続可能な開発目標) とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な開発のための17のグローバル目標と169のターゲットからなります。本実行委員会では、各取り組みを通して17のグローバル目標の中でも「8 成長・雇用」「9 イノベーション」の推進をめざしています。

## World Robot Summit 2018

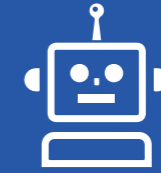
経済産業省と NEDO が主催するロボットの競技会と展示会の国際大会。WRS は、ロボットの活躍が期待されるさまざまな分野において、世界中から集結したチームがロボットの技術やアイデアを競う競技会「World Robot Challenge (WRC)」と、ロボット活用の現在と未来の姿を発信する展示会「World Robot Expo (WRE)」とで構成。「World Robot Summit 2018 おおさかプロモーション実行委員会」は、展示会「World Robot Expo」(東8ホール)に出展します。

- 期間: 2018年10月17日(水)~21日(日)
- 会場: 東京ビッグサイト 東6・7・8ホール
- 入場料: 無料(登録制)



# Osaka Robotics Scene

OSAKA PREFECTURE / OSAKA CITY / OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY



## 盛り上がる! 大阪のロボットシーン

高い技術力を持ったものづくり企業による技術集積。そして、先進的な取り組みを行う大学・研究機関群。そうしたポテンシャルを背景に、産官学が連携しながら、大阪のロボット産業が大きな盛り上がりを見せています。



World Robot Summit 2018 おおさかプロモーション実行委員会



# 大阪のロボットの取組み

World Robot Summit 2018 おおさかプロモーション実行委員会メンバーである大阪府、大阪市、大阪工業大学の取組みをもとに、大阪のロボットシーンを紹介します。

## OSAKA PREFECTURE

大阪府

### 「実証事業都市・大阪」の実現へ！

「実証事業都市・大阪」の実現へ向けて、大阪府内で実施する実証事業のサポートを行うほか、「大阪府電池駆動ロボット社会実装推進協議会」を立ち上げ、電池駆動ロボット社会実装に向けて、「技術開発」と「社会システム」の両輪で普及を支援。

#### 公共空間における 実証実験の実施をサポート

大阪における実証事業をより円滑・活発に推進するため、大阪市、大阪商工会議所とともに「実証事業検討チーム」を平成30年5月1日に発足。事業者からの実証事業の提案に対し、水みらいセンター、地下河川、橋梁などの関連施設や公共空間を実証フィールドとして提供し、先端技術を活用した実証事業の実施を支援しています。また、今年度公募した「新エネルギー産業（電池関連）創出事業補助金」では、研究開発や試作開発・実証実験等の取組みに必要な経費等を一部助成しており、交付を決定した4件のうち2件において、今後、実証実験を予定しています。

#### EVのワイヤレス給電による実証実験

「新エネルギー産業（電池関連）創出事業補助金」の交付を決定した株式会社ダイヘンによる「EVのワイヤレス給電による実証実験」。大阪府内の施設に超小型モビリティEV向けワイヤレス給電装置を設置し、モビリティの利用状況を把握することで、車両価格の大きな要素であるバッテリーの小型化につなげ、車両価格の低減と、さらなる電池駆動車両の普及をめざします。また、本実証実験を足がかりに、走行中給電や自動走行の実証につなげます。



#### 「技術開発」と「社会システム」 の両輪で普及を支援

大阪府電池駆動ロボット社会実装推進協議会

ロボットビジネスの種を創るプラットフォームとして、電池駆動ロボット社会実装に向けた協議会を設立しました。「技術開発」と「社会システム」の両輪で普及を支援することを目的に、ネットワーク化による課題解決の支援や共通の課題や阻害要因の掘り下げや検討、産学官の取り組みのあり方を検討しています。具体的には、ドローンビジネス・ワーキンググループを立ち上げ、「大阪商工会議所ドローンビジネス研究会」と連携して企業に協力を求め、ドローンによるインフラ点検の実証を実施するなどしています（右記参照）。

#### ドローンビジネスでの実証支援

全国に約72万ある道路橋の定期点検の法定化で、視認が困難な箇所点検にドローンを活用するための実証実験を行いました。そして、活躍が期待されている同分野でのビジネスチャンスを検討しました。



印は常設の施設になります。また、この他にもロボットを身近に感じてもらえる場所として HCI ROBOT CENTER(株式会社HCI) 大阪府泉大津市に開設されました。企業から一般の方まで見学していただけます。 ※ 見学については各施設にお問合せください。

## OSAKA CITY

大阪市

### 大阪南港 ATC を拠点にテクノロジー・ビジネスを創出！

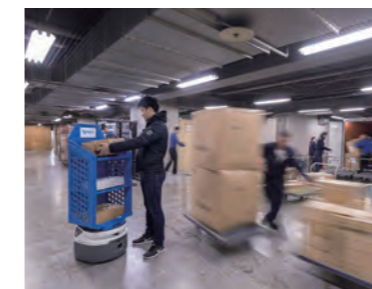
IoTやロボットなど先端技術を活用した製品・サービスの実証実験を支援するほか、その拠点となる ATC(アジア太平洋トレードセンター)の様々な施設とも連携し、テクノロジー・ビジネスの創出に取り組んでいます。



#### 商業施設やスポーツ施設 での実証実験をサポート

先端技術実証実験支援プログラム

複合商業施設 ATC 及び舞洲スポーツ施設を使って、IoT やロボットテクノロジーを使ったサービスの実証実験を支援。マッチングなどの事業化に必要な支援も提供。



#### SDGs の取り組みや FA 分野の自動化を支援

おおさか ATC グリーンエコプラザ / IATC

環境ビジネスに関する常設展示場で、SDGs の取り組みなども展示。FA 分野の総合情報発信拠点 IATC では、人協定型ロボットなど自動化ロボットを数多く展示しています。



#### 介護機器や介護ロボットなど 最先端の製品を展示

ATC エイジレスセンター

日本最大規模で展開する介護・福祉・健康関連の常設展示場です。展示場としてだけでなく、さまざまなイベントやセミナーを随時実施。介護機器や介護ロボットなども多数集積しています。



### World Robot Summit 2018 地域展示 in ATC

ATC で開催される 咲洲こどもフェスタ に合わせて開催。当日は ATC ロボットストリート 2018 とし約 20 のロボットやテクノロジー製品が集まるほか、IATC や ATC エイジレスセンター、Robo & Peace など様々な会場でも最新ロボットの体験ができます。

#### ● 開催概要

開催日時：2018年11月3日(土)・4日(日)  
10:30~17:00

会場：アジア太平洋トレードセンター(ATC)  
交通：ニュートラム南港線トレードセンター前駅直結

#### オープンテクノロジーセンター Robo & Peace

テクノロジー体験施設。ロボットや教育アプリなど様々なテクノロジー製品が展示され、自由に体験することが可能。



#### ATC ロボットストリート 2018

「明日と出会える街」をテーマに、最新のロボットなどテクノロジー製品が集結。ワークショップも充実しています。

